

平成28年度
ひらめき☆ときめきサイエンス～ようこそ大学の研究室へ～KAKENHI
(研究成果の社会還元・普及事業)
実 施 報 告 書

HT28329 プログラム名 キミはバレーボールがどれくらい上手??
～センサを作って測ってみよう～



開 催 日： 平成28年8月18日(木)

実 施 機 関： 佐世保工業高等専門学校
(実施場所) (多目的教室及び体育館)
実施代表者： 槇田 諭
(所属・職名) (電子制御工学科・講師)
受 講 生： 小学生17名、中学生6名
関 連 URL:

【実施内容】

本プログラムではスポーツと工学の融合を感じてもらうために、身体運動を計測するセンサを制作し、それを利用してスポーツ指導を行うという2部構成とした。研究成果をわかりやすく伝えるために実施協力者(研究分担者)と連携して多面的な伝達を試みた。また、テレビ取材を受け入れ、広報活動にも力を入れた。

当日は講義、制作実習を経て、昼休憩後、バレーボール実技指導、自発的な制作活動を予定していたが、センサの制作が受講者にとっては予想以上に難しかったようで、午前中だけでは完成できなかった。そこで予定を変更し、午後にも制作の時間を設けた。そのため2回目の制作活動の時間を確保できなくなったが、実技指導までは体験してもらうことができた。今回設計した実習プログラムは小中学生にとってはやや高いレベルであったようだが、あまり制作自体を簡素化しすぎると、単なる組み立てとなってしまう。そこに必要な知識や技術などを適当なレベルに設定した教材作り、プログラム構成が今後の検討課題である。

安全の配慮については、電子工作でありながら火器、高温を使用しない設計としたため小さなけがもなく安全に実習に取り組めた。夏季の非常に暑い時期で熱中症が懸念されたが、体育館でのスポーツ実習も安全に実施できた。

広報活動については、募集当初は集客が難航したが、事務局との密な連携により最終的には予定人数を超過する参加者を集めた。グループでの申し込みであったため、先着順で切ることができず、予算は大きくオーバーしたが、参加者の期待には応えることができた。

今後は幅広い参加者に対応できるプログラム設計を発展させたい。



【実施分担者】

なし

【実施協力者】 3名

【事務担当者】

岩永 達也 総務課企画係 企画係長

白浜 孝 総務課企画係 企画主任

花屋 文博 総務課企画係 企画主任